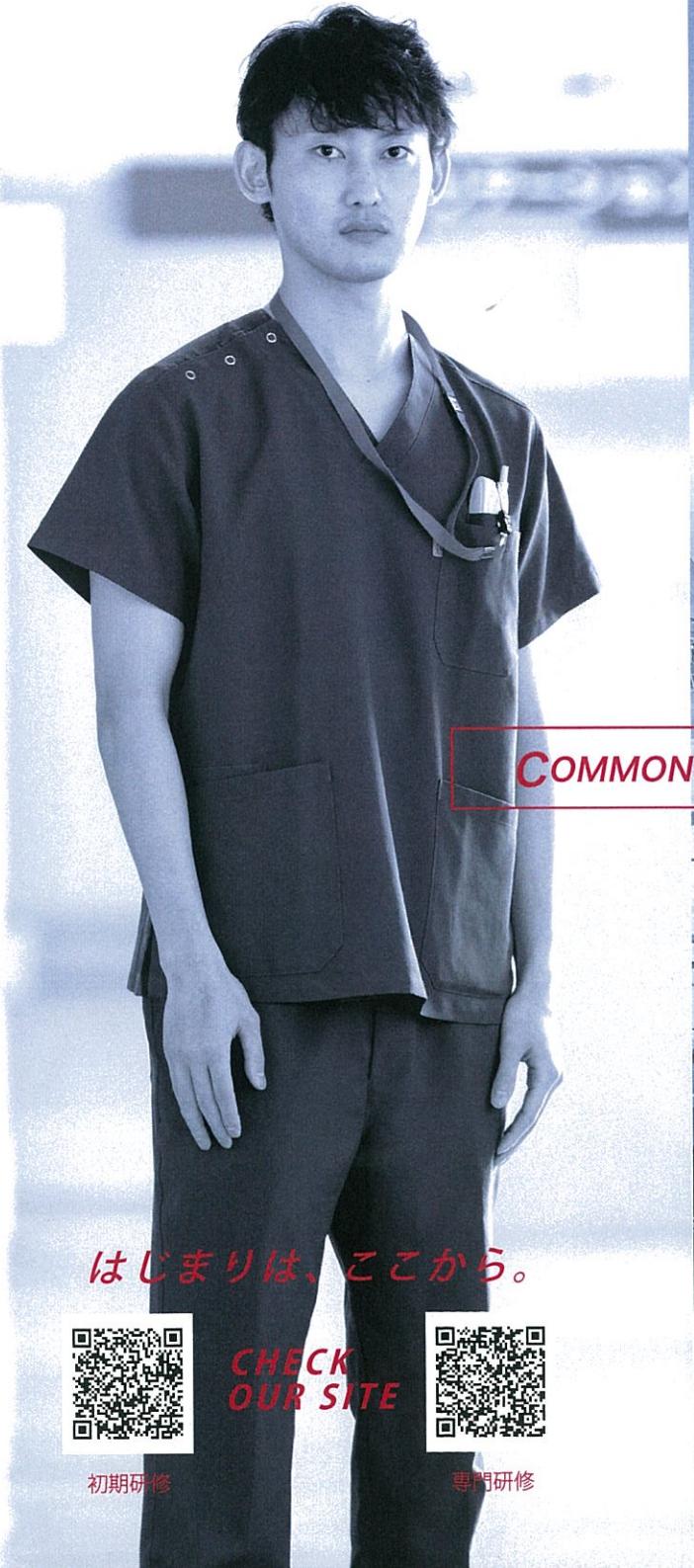


初期、後期の一貫研修を通して
当院で豊富な臨床能力のアドバンテージを



全230いる医師のうち、80名が若手医師、

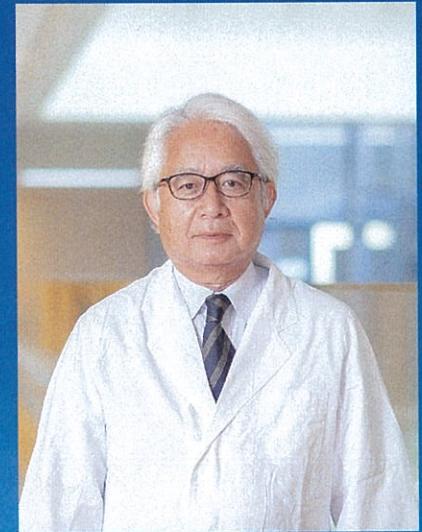
ワンチームでサポートする

"One Unified Team"

私たちと共に地域医療の最前線で挑戦しませんか。

将来のキャリア形成に対応できるよう柔軟なプログラムにより、
"One Package"としての卒直後研修2-5年間をサポートいたします。

From Board Chairman



重層屋根瓦指導で飛躍へのPlatform

山梨県立病院機構理事長

東京大学名誉教授

小俣政男

この病院を12年間中から見てきました。客観的に見るのが難しくなりつつありますが、自身の教育体験、米国二大学(Yale, USC)6年、日本二大学(千葉大16年、東大17年)33年、から鑑みても、『全方位/中核病院でのスタートは、将来のイシズエとなる』ことを保証します。全医師数230は卒後研修として指導を行うOne "Unified" Teamには最適な数字と考えます。さらに、臨床研究、国際誌投稿、国内外留学など、将来のキャリア形成に対応できるよう柔軟なプログラムにより、"One Package"としての卒直後研修2-5年間をサポートいたします。

Masao Omata

Chief of Medical Clinic



当院は高度救命救急センター・総合周産期センターを備え、都道府県がん診療拠点病院でもあります。救急医療、周産期医療、がん治療において山梨県の中心的な役割を果たすほか、総合病院としての医療機能を備え、ほとんどの病状に的確に対応できる病院です。

また、若手医師の教育研修にも力を入れ、学術集会も頻回に開催しております。特記すべきこととしては、ゲノム解析センターを備え、がんゲノム医療を日本で先駆けて実践していることです。また、このゲノム解析センターは、新型コロナ感染症の渦中においても、pooling法の樹立やCovid-19変異株の同定において、世界に先駆けた能力を発揮しました。医学生の皆さん、また専門研修を目指す研修医の皆さん、我々の病院で医療を学ぶやりがいを感じながらスタートを切ってみませんか?



山梨県立北病院院長
宮田量治

専攻医プログラムの3年間は精神科医としての一生を決定づけると言ってもよい重要な期間です。北病院では、乳幼児を除くほぼ全ての年代/精神疾患に対応し、初診の3割は20歳未満の思春期例です。救急急性期症例、指定医症例・専門医症例を無理なく経験でき、アルコール依存症や司法精神病学なども身近なものとして体験できます。精神科医として第一歩を踏み出そうとしている皆さんにはうってつけの病院と自負しています。

よい医師は、患者さんが育てるものです。たくさんの経験を通じ、試行錯誤する過程も体験しながら、力をつけていきます。そのためには、最先端の情報を集めたりまとめたりすることも必要となります。研修中は大変なこともあるかもしれませんのが、皆さん的一生の宝となれるようにスタッフ一同頑張りますので、ぜひ一緒に新しい精神科臨床を切り開きましょう。

"One Package"

全方位/中核病院でのスタートは、
将来の「イシズエ」となる

世界に羽ばたく

臨床研究、国際誌投稿、国内外留学等、個人の願望、将来のキャリア形成に応じる柔軟なプログラムにより、"One Package"としての卒直後研修5年間をサポートいたします。

初期・後期の一貫研修を通してこの期間に当院でどれだけの臨床能力でアドバンテージがとれるか。common diseaseから希少な症例まで経験でき、今後の医師生活において重要な基盤を築けることができるプログラムで、卒後5、6年の間に臨床医として同世代の医師達を大きく凌駕する力をそれぞれの分野で身につけ、活躍しましょう。

プログラムの特徴

初期・後期研修共通

- 主役は研修医・専攻医
- 指導医との顔の見える関係
- 重層屋根瓦方式の指導
- 充実した高度医療の実践
- Common Disease
- 恵まれた研修環境
- 初期~三次救急医療の充実

・高度救命救急センター

重篤な救急患者を24時間体制で受入

・総合周産期母子医療センター

幅広い周産期医療を提供

・がん・ゲノム

がん診療と遺伝診療体制を整備

“世界に羽ばたく人材”を育成



初期研修医

プログラム



Medical intern

Initial Clinical

○研修医基本理念

すべての研修医が確かな知識と医療技術を基礎に成長を続け、患者に信頼され安心を与え、自信をもって医療を行うことができる医師に育つ。

○基本方針

1. 基本的な手技・知識・問題解決能力を身に着ける
2. Professionalな医師を目指す
3. コミュニケーション能力を身に着ける
4. 山梨の医療を考える
5. 学術的探求と臨床研究能力を習得する



初期臨床研修プログラム責任者

飯室 勇二

当院は、救急医療および各分野での最先端医療を提供する地域中核病院であるとともに、それを支える教育、学術研究力を加えています。医師にとって大切な初期研修期間を、豊富な症例を経験できる当院でごしてみませんか。

惠まれた研修環境

1. 総合研修プログラム

○選択診療科について

・2年間の研修期間のうち48週間の自由選択期間を活用し、一人ひとりの多様なニーズに応えることが可能です。

○必修科目について

- ・内科研修では「循環器・糖尿病内分泌」「呼吸器」「消化器」「腎臓・リウマチ膠原病」「総合診療・感染症」の中から3つを選択していただきます。
- ・救急研修では高度救命救急センターにて三次救急を8週間研修します。
- ・精神科は専門病院である山梨県立北病院で研修を行います。
- ・地域医療研修では9つの地域医療拠点病院から研修場所を選択できます。
- ・2年次に行う一般外来研修では、院内・外の指導医の下継続的な診察が経験できます。

2. 小児科重点プログラム

- ・充実した小児科・小児外科・新生児内科研修に加え、さらなるニーズに合った研修スケジュールが選択できます。
- ・小児科重点プログラムのみ山梨大学小児科での研修が可能です。

3. 産婦人科重点プログラム

- ・充実した産科・婦人科研修に加え、さらなるニーズに合った研修スケジュールが選択可能です。

過去数年間の
研修医出身大学

- ・山梨大学
- ・自治医科大学
- ・東京慈恵会医科大学

- ・慶應義塾大学
- ・杏林大学
- ・東邦大学

- ・東北大学
- ・秋田大学
- ・群馬大学

- ・札幌医科大学
- ・金沢医科大学
- ・埼玉医科大学

- ・昭和医科大学

Training Program

総合研修 プログラムの 基本スケジュール												
1年次	選択科	内科1	内科2	内科3	救急科	麻酔科	外科	小児科	産婦人科			
2年次	精神科	選択科	地域 医療						選択科			
1週～ 4週	5週～ 8週	9週～ 12週	13週～ 16週	17週～ 20週	21週～ 24週	25週～ 28週	29週～ 32週	33週～ 36週	37週～ 40週	41週～ 44週	45週～ 48週	49週～ 52週
小児科重点 プログラムの 基本スケジュール												
1年次	選択科	内科1	内科2	内科3	救急科	麻酔科	外科	産婦人科	精神科			
2年次	小児科	選択科	地域 医療						選択科			
1週～ 4週	5週～ 8週	9週～ 12週	13週～ 16週	17週～ 20週	21週～ 24週	25週～ 28週	29週～ 32週	33週～ 36週	37週～ 40週	41週～ 44週	45週～ 48週	49週～ 52週
産婦人科重点 プログラムの 基本スケジュール												
1年次	選択科	内科1	内科2	内科3	救急科	麻酔科	外科	小児科	産婦人科			
2年次	産婦人科	選択科	地域 医療						選択科			
1週～ 4週	5週～ 8週	9週～ 12週	13週～ 16週	17週～ 20週	21週～ 24週	25週～ 28週	29週～ 32週	33週～ 36週	37週～ 40週	41週～ 44週	45週～ 48週	49週～ 52週

Message 先輩からのメッセージ

初期研修医

Natsumi Kikuchi

2年間の短い研修生活の半分があっという間に過ぎてしまいました。1年前に憧れた先輩方の姿に少しでも近づけたのだろうか、とよく考えます。学生時代に二次救急を見学した時、自分より2年早く医学部に入っただけ人が救急外来でファーストタッチをし、的確な検査・治療をして、医師として働いていることに衝撃を受けたことを今でもよく覚えています。ここで働けば、こんな風になれるんだと自分の理想像を思い描くことができ当院での研修を決めました。

私は成長には能力はもちろん必要だけれども、環境がとても重要だと思っています。やる気さえあればあなたの能力を引き出してくれる環境が当院にはあると、自信をもって初期研修病院としてお勧めします。

迷っている方は是非一度見学に訪れ、自分の憧れる姿を探しに来てください。

千葉県出身 山梨大学卒業
2年次研修医

菊地 夏望

自分の理想像を思い描くことができ当院での研修を決めました。

山梨県出身 山梨大学卒業
1年次研修医

上野 優拓



毎日忙しくも充実した日々を過ごしています。

山梨県出身 山梨大学卒業
1年次研修医

武井 友貴



臆することなく適切に対応できる医師になりたい

山梨県出身 秋田大学卒業
2年次研修医

小林 慎二郎

山梨県立中央病院での1年間の研修を終えた身として当院の魅力についてご紹介させていただきます。

当院は山梨県唯一の高度救命救急センターがあり、日々様々な重症患者が運ばれてきます。そこでは上級医とともに初期対応を行い、治療へ主体的に参加することができます。患者さんの初期対応から退院まで治療に参加することでICUでの全身管理などの高度な知識を学ぶことができたり、やる気と学ぶ姿勢さえあれば中心静脈カテーテルや気管切開などの手技も行ったりすることができます。

私が当院を選んだ理由の一つとして、二次救急で様々な common disease を体験することができるという点です。二次救急では研修医が first touch を行います。鑑別疾患を挙げて、どんな検査を行うべきか自分で考えなければならないので最初は戸惑うことも多々ありましたが、「考える力」を培うことができます。当院と一緒に働く日を待ちにしております。

Masahiro Ueno

私は初期研修の間に common disease をたくさん経験すること、救急疾患に対応できる力を身につけることを目標に掲げています。様々な診療科が揃っており、救急症例が豊富なところに魅力を感じ、当院での研修を志望しました。当院は山梨県で唯一の救命救急センターを有し、日々多くの重症患者さんを全県から受け入れています。救急科ローテの際には先生方のご指導のもと多くの症例を経験することができます。また二次救急では研修医がファーストタッチをします。すぐそばに上級医の先生がいらっしゃるので困った時には相談でき、安心して診療が行えます。

いま研修が始まり二ヶ月が経とうとしています。個性あふれる同期や頼もしい先輩研修医の方々、優しく指導熱心な指導医の先生方に恵まれ、毎日忙しくも充実した日々を過ごしています。看護師やコメディカルの方々はとても親切で面倒見がよく、院内はあたたかな雰囲気であります。ぜひ一度当院へ見学に来てください、当院の良さを肌で感じ取ってもらえたと思います。来年皆さんと一緒に働くことを楽しみにしています。

Yuki Takei

私が当院での初期研修を選んだのは、大学5年生の時の救急科での実習がきっかけでした。救急科では、多発外傷など重症な患者さんが次々と搬送されてくる中、先生方が迷うことなく素早く対応していく姿に圧倒されました。私も、先生方のように、どんな患者さんが来ても臆すことなく適切に対応できる医師になりたいと思い当院での研修を決めました。実際に研修が始まると、慣れないことばかりですが、上級医の先生方をはじめ、他の職種の方々にも支えられながら積極的に診療に参加できます。思うようにいかないこともあります、日々できることが増えていくことに喜びを感じ、充実した毎日を送っています。当院での研修を選んで本当に良かったと実感しています。当院に少しでも興味のある方はぜひ見学にいらして下さい。一緒に働く日を楽しみに待っています。

Shinjiro Kobayashi

1年間の研修を終えて実感した当院の魅力をお伝えします。

専攻医

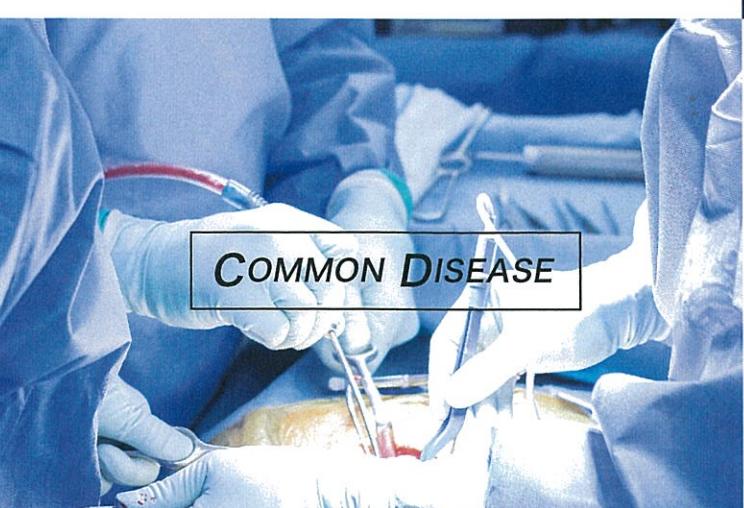
THINK GLOBAL

主役は貴方です

重層屋根瓦方式の指導

○専門研修プログラムの概要

中央病院では内科、外科、救急科、総合診療科、整形外科、小児科の専門研修プログラム、北病院では精神科の専門研修プログラムの基幹病院としています。専門医を習得する3年間が目安ですが、各専攻医のニーズに応じたプログラムが作成可能です。



○基本方針

- 多くの臨床経験を積み重ねる
- 専門医資格取得を指導する
- 臨床研究を英文誌に投稿することを目標とする
- 海外留学の物心両面の援助を行う

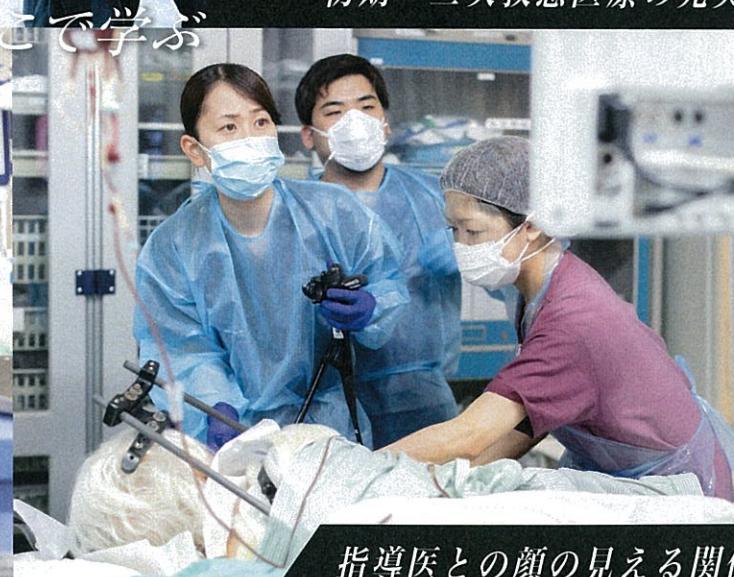


ゲノム解析センター

2013年にセンター開設。2017年よりゲノム診療部を開設し診療現場でゲノム医療を実践している。



JMECC (2020年12月 当院開催)



指導医との顔の見える関係



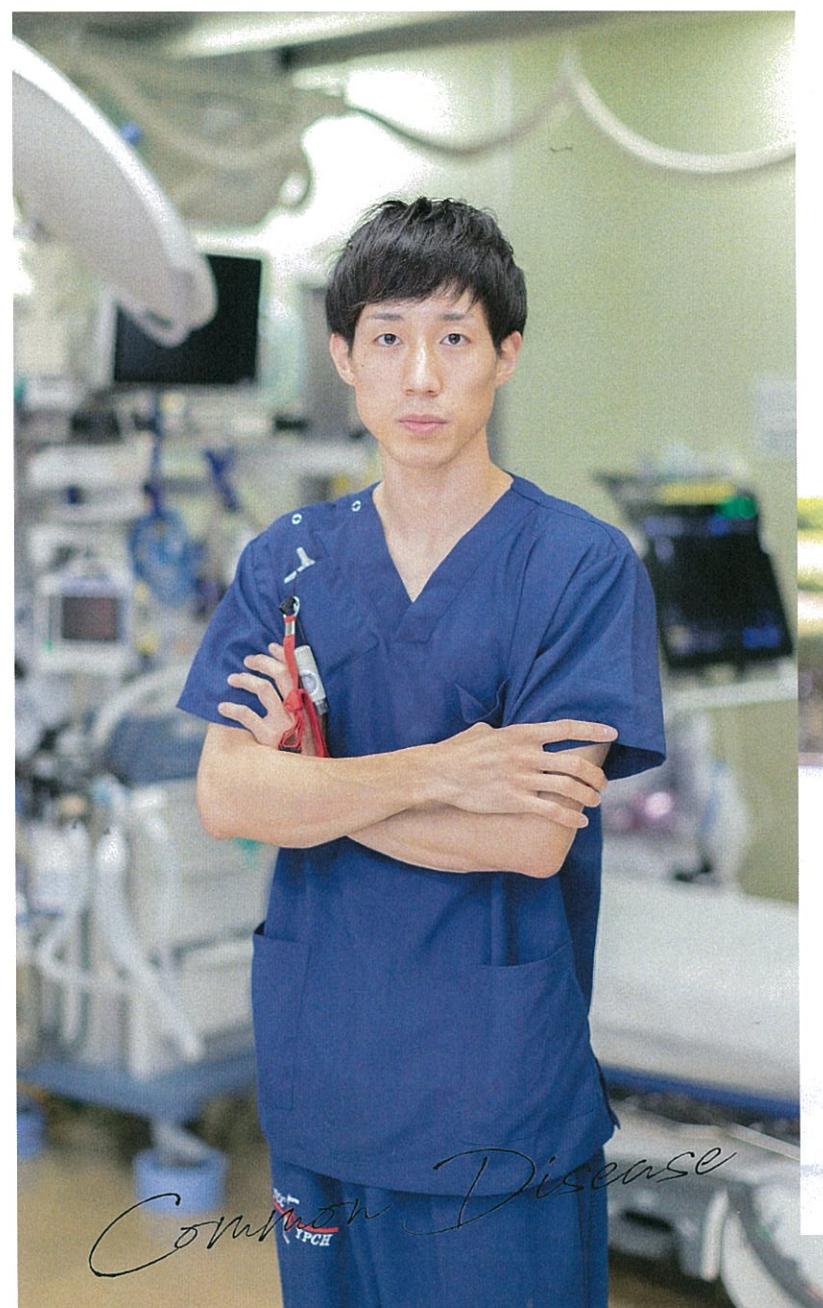
専攻医

先輩からのメッセージ Senior resident

定期手術だけでなく緊急手術でも執刀する機会を得ることができます。



私は甲府共立病院での初期研修後、当院外科プログラムを選択しました。現在は、外科専攻医2年目として勤務しています。当院はがん診療連携拠点病院であり、また高度救命救急センターも有していることから数多くの症例が集まります。様々な疾患の執刀経験を積むことができるのではないかと考え、研修病院として当院を選択しました。実際、定期手術だけでなく緊急手術でも執刀する機会を得ることができます。また、術前・術後化学療法や緩和ケア目的で入院される方も多く、手術だけでなく幅広い治療を経験できます。治療に難渋した場合でも、上級医の先生方が相談に乗って下さり丁寧かつ熱心な指導をして下さるため、外科医として身につけなければならない手技や知識も日々の研鑽の中で得られると感じています。ぜひ、一度当院へ見学に来てください。皆さんと一緒に働く日を楽しみにしています。



皆さんもぜひ当院で「劇的救命」を体験してみませんか！

急救科専門研修プログラム

救命救急科 専攻医 保坂 啓太

私は当院での初期研修を行う中で外科系救急医を志すようになり、4月より救急科専攻医として高度救命救急センターで勤務しています。当院の魅力としてまずは、県内唯一の高度救命救急センターであるがための豊富な症例です。大都市圏のような病院の住み分けがなく症例が集約されてくるので、重症外傷や内科救急疾患など幅広く診療することができます。加えて、自己完結型救命救急センターであることも大きなアピールポイントです。外科、整形外科、脳神経外科など様々なサブスペシャリティーを持った救急専門医が集まっており、プレホスピタルから開胸・開腹手術、血管内治療、そしてその後の集中治療まで一貫して診療を行っています。このような環境の中で私も目標とする先輩医師達の背中を追いつき、テレビドラマよりもさらに刺激のある毎日を過ごしています。皆さんもぜひ当院で「劇的救命」を体験してみませんか！



多方面から成長させてくれる当院の研修

内科専門研修プログラム

呼吸器内科 専攻医 八巻 春那

私は東京都と山梨県での初期臨床研修を終え、呼吸器内科専攻医として当院で勤務しております。市中病院ならではの実践的で地域に根ざした診療を身に付けるべく本プログラムを専攻しました。救急医療を含めた一般的な内科診療を基盤としながらも、各科が高い専門性をもっていることが魅力のひとつであり、様々なかたちで患者さんに携わることができます。また、研修するなかで他科の先生のほか、他職種の方々と関わる機会も多いかと思われますが、当院はその垣根が低く連携もスムーズであり、とても心地良く仕事ができる環境です。もちろん診療以外に学術的な活動も活発におこなっており、症例報告や統計解析などの学会発表や論文報告の機会に恵まれているので、強力な教育体制のもとで研鑽を積むこともできます。このように多方面から成長させてくれる当院の研修に興味をもっていただける方がいましたら、是非一緒に働いてみませんか。見学からでもお待ちしております。

専攻医

育成プログラムの概要

(山梨県立中央病院・山梨県立北病院)

山梨県立中央病院 内科専門研修プログラム



[プログラム責任者]



内科専門研修プログラム統括責任者

募集は6名。2020年度は6名、2021年度は2名が当院プログラムに参加しています。山梨大学、東京医科歯科大学、千葉大学、杏林大学の連携施設でもあり、現在17名の内科専攻医が活躍をしています。色々な初期臨床研修施設で研修した若き医師が集まり、臨床技術を高めあえる現場です。

当院プログラムは自由度高く、必要な内科診療科を必要に応じて選択可能。初年度からの専門研修も可能です。

当院で内科医師として一歩を踏みだし・医療人としての基礎を固め、世界に羽ばたいていく。そんなスピリットを持った人材を待っています。



内科専門研修プログラム 研修選択例：専攻医1年目2021年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
例1	循環器	循環器	消化器	循環器								
例2	呼吸器 内科											
例3	消化器											

山梨県立中央病院

外科専門研修プログラム



[プログラム責任者]

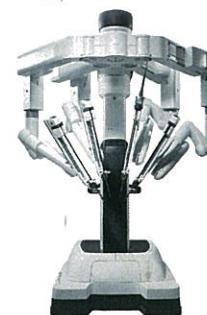


外科専門研修プログラム統括責任者

当院は山梨県の基幹病院として急性期・高度医療を担っています。山梨県民に的確で先端の医療を提供するとともに、高いレベルの医療を支えることができる外科医を育成することを使命としています。外科医としての第一歩を踏み出す若者が、元気に将来の希望をもって働き、研修を積むことができるプログラムを提供できるよう指導医が一丸となって取り組んでいます。



最新型の
手術ロボット
「da Vinci Xi」
(ダヴィンチXi)



山梨県立中央病院
救急科専門研修プログラム

山梨県唯一
自己完結
サブ
スペシャリティ

山梨県立中央病院
総合診療専門医研修プログラム

[プログラム責任者]



救急科専門研修プログラム統括責任者



当センターは県内唯一の救命救急センターとして、全県から重症患者を受け入れているため、豊富な症例数と様々な疾患を経験できます。重症患者に対する手術・IVR などの侵襲的処置も救急科で行っていますので、経験豊かな指導医の指導の下で自ら行うことができます。
さらに山梨県唯一の基幹災害拠点病院として DMAT の資格取得を勧めており、実災害への出動も経験もできるかもしれません。
担当医制ではありますが、休日は完全な OFF が取れ、プライベートの時間が確保できます。女性医師も 3 名在籍しており、体力面の不安や家庭や育児への負担にも配慮します。
当センターに来て、「こんな重症患者も助かるんだ！？」との経験をしてみませんか？



[プログラム責任者]



総合診療専門医研修プログラム統括責任者

総合診療専門医研修プログラム

病棟総合医ローテーション

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目												「救急」 山梨県立中央病院 救命救急センター
2年目												「小児」 山梨県立中央病院 小児科
3年目												「内科」 山梨県立中央病院 各内科

プログラムの全体構成（月単位の換算による）

総合診療 専門研修	総合診療専門研修Ⅰ (9) カ月	総合診療専門研修Ⅱ (9) カ月		
領域別 研修	内科 (6) カ月	小児科 (3) カ月	救急科 (3) カ月	その他 (6) カ月

*救急科が兼任研修の場合：例えば内科8カ月、小児科4カ月の間週1回救急科研修したら、内科6カ月、小児科3カ月、救急科3カ月というふうに、本来の研修先の研修期間（この場合内科+小児科の12カ月）のうち救急科研修の期間をプログラムに必要な長さにより、本来の研修先の研修期間（内科8カ月と小児科4カ月）は救急科研修の期間を減じた形（内科は8→6カ月、小児科は4→3カ月）。

山梨県立中央病院 小児科専門研修プログラム

目指せ！子どもの総合医

特徴

山梨県立中央病院小児科専門研修プログラムによる専攻医を、2022年度も2名募集します。当院の小児科、新生児内科での研修を中心に山梨大学医学部小児科と密に連携するプログラムであり、県内の地域連携施設での研修も行います。各施設の特徴を活かして小児医療全般の研修が可能であり、身体とともに心や家族、社会的背景も含めた一人の子どもも全体を診療するという小児科医としての基本技能を3年間で身につけます。多くの指導医がサブスペシャリティを持っており、その基礎研修が可能で、専門医取得後の進路も幅広い中で選択できます。

[プログラム責任者]



星合 美奈子

小児科専門研修プログラム統括責任者



当院は山梨県の中核病院であり、小児科は急性期疾患を中心に一次から三次医療まで多様な症例の診療を行なっています。新生児内科は総合周産期母子医療センターの一翼を担っており、超未熟児を含めた重症新生児の高度医療にあたっています。山梨大学小児科や地域医療施設での研修を合わせた3年間の専門研修プログラムにより、小児科専門医として必要な考え方や技術を獲得できます。私たちと一緒に、頑張りましょう。

山梨県立中央病院 整形外科地域専門研修プログラム

特徴

整形外科の分野は幅広く、慢性運動器疾患やスポーツ障害・外傷および労働災害や交通事故によって発生する運動器疾患に関して、診断、治療ならびにリハビリテーションなどを適切なタイミングで実行する必要があります。当院では特に、三次救急を扱う救命救急センターと連携して、脊椎外傷や重度四肢外傷の症例を数多く経験することができます。その中で患者さんの回復（未来）を最大限引き出せるような治療介入ができる整形外科医の育成を目指しています。

[プログラム責任者]



佐久間 陸友

整形外科地域専門研修プログラム統括責任者



当院の整形外科は医師11名（日本整形外科学会専門医6名）の体制で、整形外科のほぼ全分野に対応しています。2020年4月より脊椎専門医と運動器腫瘍専門医が加わりさらに充実した研修が可能となりました。専門医を目指す若手整形外科医も多く勤務しており、同年代で切磋琢磨できる環境が整っています。年間の手術件数は約1000件、三次救急を扱う高度救命救急センターがあるため外傷患者が多く、上級医の指導のもと多くの手術症例を経験することができます。

山梨県立北病院 精神科専門研修 プログラム



初年度はオープンネーベン制によるきめ細かい指導からスタート
本格的臨床研究を含めたりサーチマインドの醸成

北病院は、精神科医として第一歩を踏み出そうとしている若いドクターの皆さんにはうってつけの病院です。当院を受診する患者さんは、急性期から慢性期、児童思春期から認知症例まで幅が広く、精神科医として経験すべき精神障害が網羅されています。山梨県の精神科医療の基幹的病院でありながら、地域医

療の実践の場ともなっているのが当院の特徴です。研修では、オープンネーベン制によるきめ細かい指導が特徴です。指定医レポート症例を無理なく経験でき、症例発表や学会発表を通してリサーチマインドを高める指導体制も充実しています。

[プログラム責任者]



宮田 量治

精神科専門研修プログラム統括責任者

精神科専門医研修プログラム 研修スケジュール

年次	前期	後期
1年目	オープンネーベン制による指導 (3~6ヶ月)	統合失調症、気分障害、認知症などの 基本的な精神障害の研修
2年目	統合失調症、気分障害、認知症などの 基本的な精神障害の研修	児童／司法／パーソナリティ障害を 含む精神障害の研修
3年目	3ヶ月の総合病院等による研修 (2、ないし、3年目に実施)	

北病院の研修では、bio-psycho-socialな視点から、多職種スタッフとともに、精神科医としての知識や経験、対応力を身に付けていきます。治療に難渋する患者さんの回復への道を試行錯誤する過程も体験しながら、精神科の高度治療(mECT, クロザピン)や心理療法を使いこなせるようにします。予備知識ゼロからでもスタート可能！よき精神科臨床医を目指す専攻医の皆さんのご応募をお待ちしていますので、どうぞよろしく。



初期臨床研修・専門研修 プログラム



○基本理念

すべての研修医が確かな知識と医療技術を礎に成長を続け、患者に信頼され安心を与え、自信をもって医療を行うことができる医師に育つ

○基本方針

- 1) 基本的な手技・知識・問題解決能力を身に着ける 2) Professionalな医師を目指す
- 3) コミュニケーション能力を身に着ける 4) 山梨の医療を考える 5) 学術的探求と臨床研究能力を習得する

快適な仕事環境・福利厚生施設



医局



図書室 (PC スペース・ミーティングスペース併設)



県立中央病院レジデンツクオーター

- 住所
- 建設工事費
- 構造規模
- 内部仕上
- 設備
- 入居料等

甲府市富士見1丁目4番11号
2億500万円（本体工事費 1億9,300万円 設計・管理費 1,200万円）
鉄筋コンクリート造3階建て
32.5m²/室 × 24室
床 / フローリング 壁・天井 / 石膏ボード + ビニルクロス
システムキッチン (IH式)、水洗トイレ、ユニットバス、洗面化粧台
26型液晶テレビ、ルームエアコン、木製ベッド
入居料 12,940円/月、共益費 1,500円/月、駐車料 2,160円 計 16,600円

中央病院

(2021年4月1日現在)

[看護体制] 7対1看護

[入院患者数] 439人 (令和2年度一日平均)

[外来患者数] 1,164人 (令和2年度一日平均)

総合診療科・感染症科・女性専門科・呼吸器内科・消化器内科・糖尿病内分泌内科・血液内科・循環器内科・腎臓内科・リウマチ・膠原病科・神経内科・精神科・小児科・皮膚科・産科・婦人科・新生児内科・外科・呼吸器外科・小児外科・整形外科・形成外科・脳神経外科・心臓血管外科・泌尿器科・眼科・耳鼻咽喉科・口腔外科・麻酔科・緩和ケア科・放射線科・病理診断科・高度救命救急センター

募集要項

2022 山梨県立中央病院機構

初期研修医募集要項

募集定員

- ・総合研修プログラム 21名
- ・小児科重点プログラム 2名
- ・産婦人科重点プログラム 2名

待遇

- 身分 研修医 (会計年度任用職員)
- 給与 1年次 299,800円
2年次 309,500円

このほか、時間外手当、当直手当、賞与等が付加されます。

- 宿舎 有
- 社会保険 有

※制度改正により変更の可能性あり

応募手続

詳しくはホームページをご確認ください。
(採用試験は2回に分けて行います)

応募期間

令和3年6月14日～令和3年8月25日

選考方法

- ・書類審査
- ・面接

採用の決定

選考結果をマッチング協議会に登録し、その結果により採用を内定します。

採用までのスケジュール

6月10日 木 マッチング参加登録受付	8月 5日 木 マッチング参加登録〆切	10月14日 木 マッチング希望順位登録〆切
6月14日 月 プログラム応募受付開始	8月25日 水 プログラム応募締切	10月28日 木 マッチング組合せ結果発表
7月21日 水 第1回選考試験応募締切	9月 5日 日 第2回選考試験	
8月 1日 日 第1回選考試験	9月16日 木 マッチング希望順位受付開始	
	10月 1日 金 マッチング中間公表	

専攻医募集要項

募集定員

- ・内科専門研修プログラム 6名
- ・外科専門研修プログラム 4名
- ・救急科専門研修プログラム 5名
- ・総合診療専門研修プログラム 2名
- ・小児科専門研修プログラム 2名
- ・整形外科専門研修プログラム 2名
- ・精神科専門研修プログラム 2名

待遇

- 身分 専攻医 (会計年度任用職員)
- 給与 1年次 444,500円/月
2年次 480,300円/月
3年次 525,800円/月

このほか、時間外手当、当直手当、賞与等が付加されます。

応募手続

(一社) 日本専門医機構により定められた方法に従います。出願書類は次の通りです。書類は郵送または持参してください。

- ・願書 (当院様式)
- ・履歴書1 (当院様式)
- ・履歴書2 (当院様式)
- ・健康確認書 (当院様式)
- ・医師免許証の写し
- ・臨床研修修了証または修了見込証明書

選考方法

- ・書類審査
- ・面接

採用の決定

専攻医登録システムにて採否の登録をいたします。

山梨県立中央病院のご案内

県立中央病院

〒400-8506
甲府市富士見1丁目1-1
055-253-7111 (代)

県立北病院

〒407-0046
韮崎市旭町上條南割3314-13
0551-22-1621 (代)



JRご利用の場合

新宿	中央本線 特急あさざ・かいじ	甲府 (約1.5時間)
静岡	身延線 特急ワイドビューふじかわ	甲府 (約2.5時間)
松本	中央本線 特急あさざ	甲府 (約1.5時間)

※甲府駅からタクシーで5~10分



病院見学を希望される方は、以下の要領でお申し込みください。

当院ホームページより「病院見学申込書」をダウンロードし、必要事項記入の上、下記連絡先までお申込みください。

※申込みの受付は、土日・年末年始・GWは除きます。
※日程調整の都合上、見学希望日の7日前までにお申ください。